

日本工学院八王子専門学校	開講年度	2019年度（平成31年度）	科目名	インテリアデザイン実習2C	
科目基礎情報					
開設学科	インテリアデザイン科	コース名		開設期	後期
対象年次	1年次	科目区分	必修	時間数	60時間
単位数	2単位	授業形態	実習		
教科書/教材	課題毎に資料を配布する。参考書：Vectorworksパーフェクトバイブル				
担当教員情報					
担当教員	長沼みか		実務経験の有無・職種	有・インテリアデザイナー	
学習目的					
CAD・CGに関する基本的な知識や技術を学び、インテリアの基礎となるCAD製図の技術を習得することをねらいとする。インテリアデザインの仕事に直結するCADの技術を身に付けることで、次年度以降の課題に取り入れられるようにする。					
到達目標					
VectorWorksの使い方を身につけ、インテリアの平面図、展開図、天井伏図を2Dで表現できるようにすることを目標にする。インテリアデザインにおける2D表現の重要性を理解する。					
教育方法等					
授業概要	CAD・CGソフトの基礎知識と技術を学ぶ科目である。この授業では個人ワーク主体で課題制作を行う。この授業では、インテリアデザインの作図の知識を利用し、CADの基礎となる製図ソフトの用紙の扱い方、縮尺のルールを理解することを目指します。この授業に参加した学生が自らのデザインの家具・インテリアにおける三面図、平面図、展開図の作図をCADを用いてできるようになることを目指す。				
注意点	遅刻、欠席をすると内容についていけない為、理由のない遅刻や欠席は認めない。やむを得ず体調不良等で欠席した場合は、翌日に自発的に資料を教員室まで取りに来ること。授業中メモを取り、わからないことは、質問すること。課題は締切厳守。全ての課題を提出で合格とする。授業時数の4分の3以上出席しない者は最終課題の評価を受けることができない。				
評価方法	種別	割合	備 考		
	課題技術	40%	課題の表現技術を総合的に評価する		
	課題内容	40%	課題のコンセプト・アイデア・デザインを総合的に評価する		
	課題完成度	10%	課題の完成度について総合的に評価する		
	平常点	10%	積極的な授業参加度、授業態度によって評価する		
授業計画（1回～15回）					
回	授業内容		各回の到達目標		
1回	ガイダンス		インテリアにおけるPCソフトの活用の仕方を覚え、実践できるようになる		
2回	VectorWorksの使い方(基礎)①		VectorWorksで線と簡易図形が書けるようになる		
3回	VectorWorksの使い方(基礎)②		VectorWorksでメニューの位置や用途を覚え、実践できるようになる		
4回	VectorWorksの使い方(応用)①		VectorWorksでクラスとレイヤーの使い分けを覚え、実践できるようになる		
5回	VectorWorksの使い方(応用)②		VectorWorksで縮尺、用紙の設定の仕方を覚える		
6回	家具の作図①（置き家具）		VectorWorksで置き家具の図面が書けるようになる		
7回	家具の作図②（造作家具）		VectorWorksで造作家具の図面が書けるようになる		
8回	家具の作図③		VectorWorksで置き家具と造作家具の図面が書けるようになる		
9回	平面図の作図①		VectorWorksで平面図が書けるようになる		
10回	平面図の作図②		VectorWorksで平面図が書けるようになる		
11回	平面図の作図③		VectorWorksで自分がデザインした空間の平面図が書けるようになる		
12回	展開図の作図①		VectorWorksで展開図が書けるようになる		
13回	展開図の作図②		VectorWorksで展開図が書けるようになる		
14回	マンション課題の作図①		インテリアデザイン実習2A・2Bの課題の平面図をCAD(2D)を使用して書けるようになる		
15回	マンション課題の作図②		インテリアデザイン実習2A・2Bの課題の展開図をCAD(2D)を使用して書けるようになる		